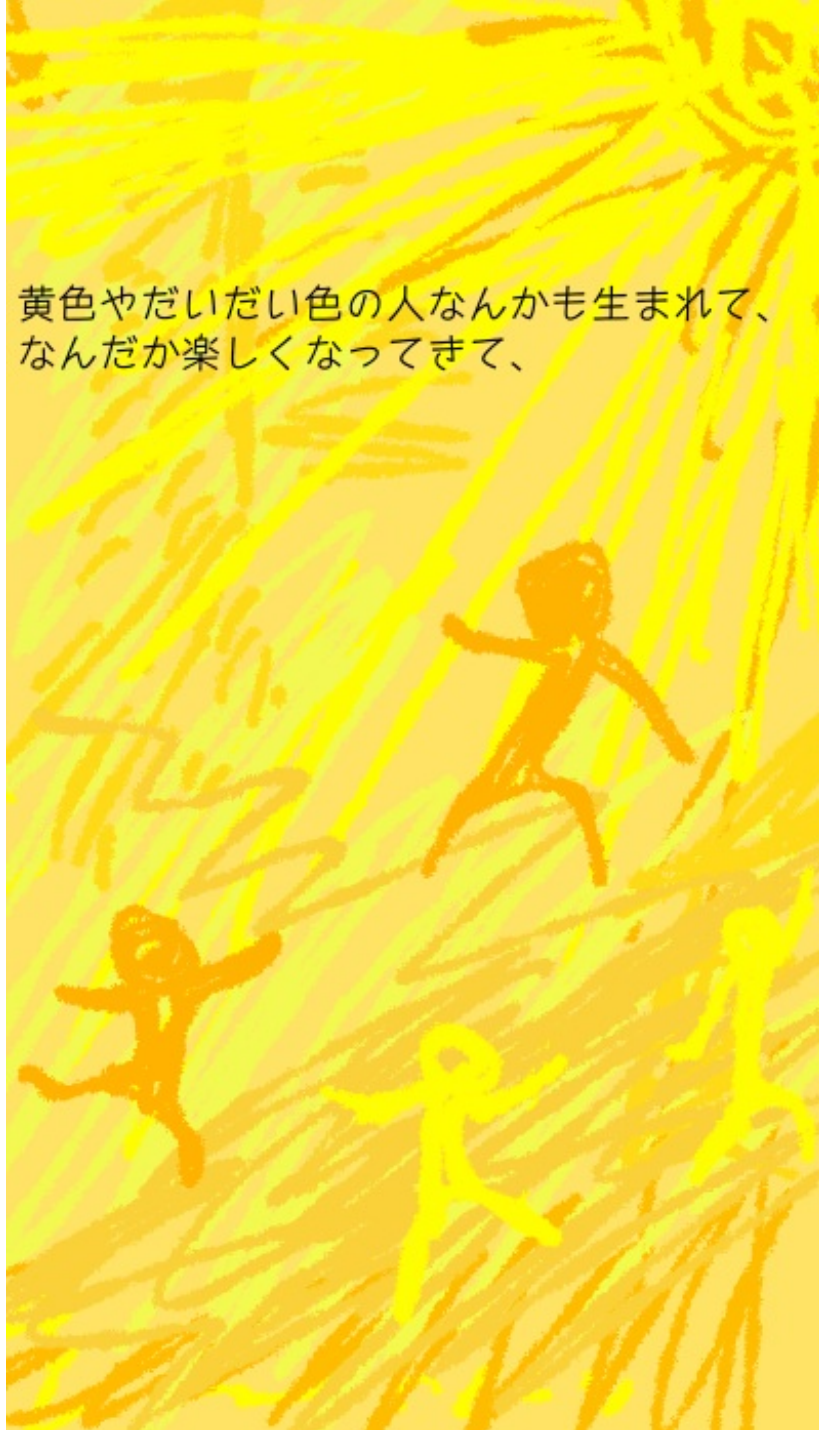





ある日の午後、  
太陽があんまりまぶしいしいものだから、  
白い人が生まれて、



黄色やだいたい色の人なんかも生まれて、  
なんだか楽しくなってきた、





日が落ちてくると、  
だいたい色の人が増えたりして、  
雲が夕焼け色に染まるころ、  
赤い人も生まれてさ、




なんとなく空をながめてたら、  
夕立がきてね、  
灰色の人が生まれたんだけど、




すぐに、にじが出たから、  
にじ色の人が生まれて、





それから太陽がしずんで月が出たら、  
あわい黄色の人や、  
薄いこん色の人が生まれたりしてね、

A painting featuring two stylized figures in the center, holding hands. The figures are rendered in a light, sketchy style. The background is composed of horizontal brushstrokes in shades of yellow and black, creating a textured, layered effect. In the upper left, there are several small, white, circular spots. In the lower left, there are some diagonal brushstrokes in a similar light color. The overall mood is contemplative and somewhat somber.

それはそれで、  
とても美しく、  
毎日、  
長く静かな夜が来て、

その反対側で  
朝が待っててさ、  
とっても幸せ  
だったんだけど、




どうとう黒い雲がやってきて、  
雨が降ってね、  
ふつうの雨じゃないんだよ、  
雨のときは灰色とか、  
にごった水色の方が生まれるからさ、



ちがうだよ、きっと、ちがう、  
真っ黒なんだもの。





真っ黒の人はね、  
他の色にはなれないんだよ。  
ごめんね。  
生まれちゃだめなんだよ。  
ごめん。  
きっとぼくが悪いんだ。

色々

<http://p.booklog.jp/book/33044>



著者：ニジェマス

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/samejin/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/33044>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/33044>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.